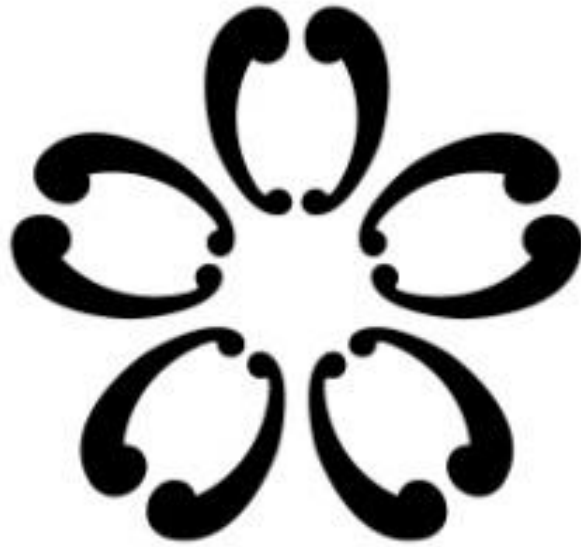


令和8年度佐倉市教育施策



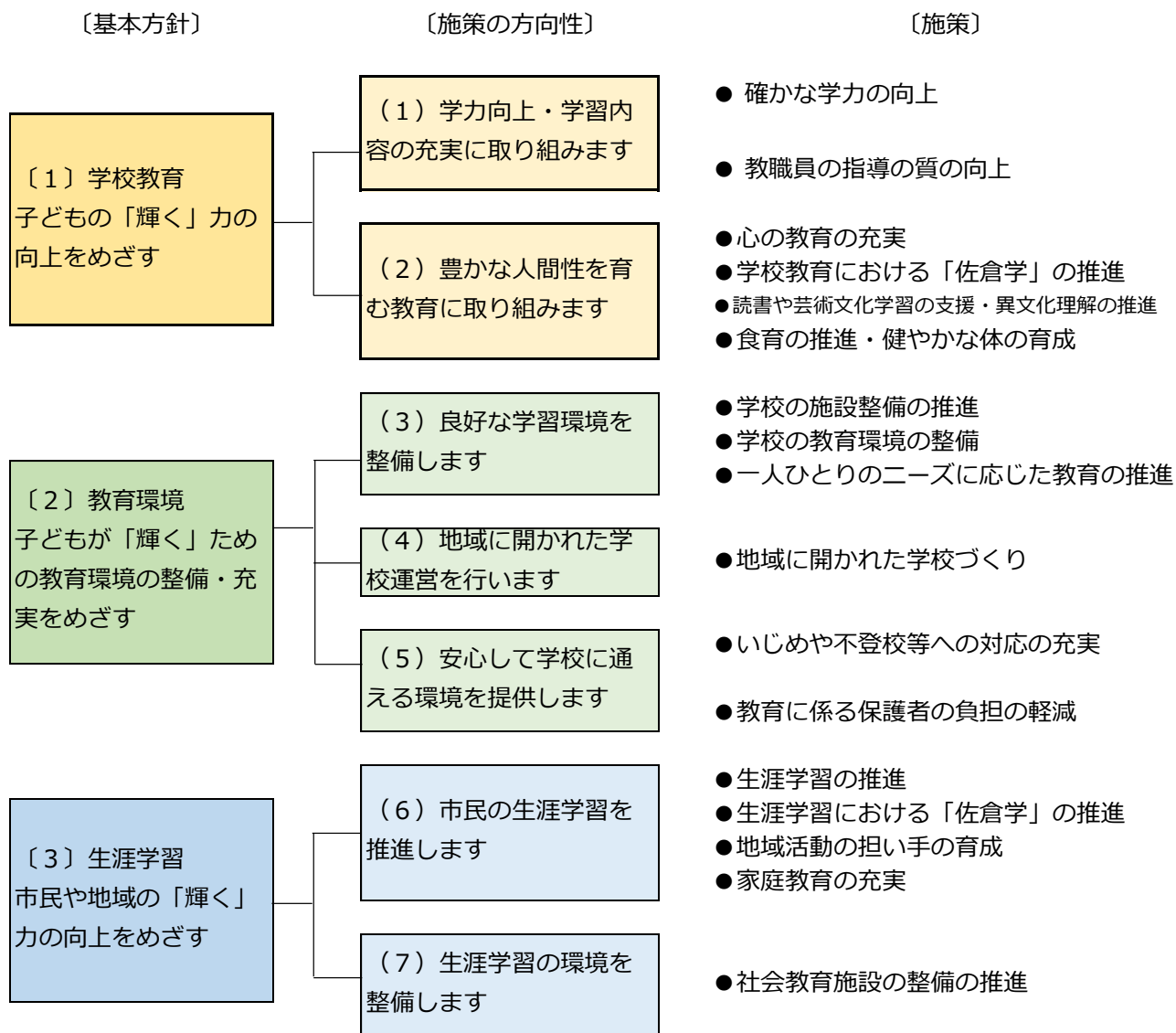
佐倉市教育委員会

1 第3次佐倉教育ビジョンに基づく施策の体系

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”

〔めざすべき佐倉市民像〕

- (1) 思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にする人
- (2) よく学び、自ら考え、進んで行動する人
- (3) 佐倉への愛着と国際的な視野を持って社会に関わる人



佐倉市では、教育の指針となる基本理念や目指すべき佐倉市民像、基本理念の達成に向けた基本方針等を示し、各教育施策を総合的かつ効果的に推進するため「第3次佐倉教委ビジョン」を定めております。

本書は、教育委員会所管分の今年度当初予算全体額を示すとともに、上記施策体系に基づき教育委員会が取り組む主な事業内容を紹介するために作成したものになります。

2 基本方針ごとの主な実施事業

基本方針 1

子どもの「輝く」力の向上をめざす 【学校教育】

主な事業

1. GIGA スクール構想の推進（予算事業名称：小中学校情報機器整備事業）

1人1台端末と
高速大容量通信
ネットワーク整備

効果的な
授業実践に向けた
教職員への研修

ICT 機器を使用した
効果的な授業実践や
オンライン授業配信

などに取り組み



- “わかる授業” “楽しい授業”を実施し、「もっと学びたい」という意欲を高めます
- 自ら課題を見つけ、自ら解決する力を育てます
- 学びあいなどを通じて、コミュニケーション能力を育てます
- 保護者との連携を図りながら、家庭学習の習慣化を図ります

“1人1台”を活用して、教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。

国語

書く過程を記録し、
よりよい文章作成に役立てる

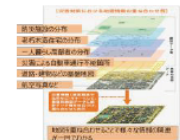
- ・ 文書作成ソフトで文章を書き、コメント機能等を用いて助言しあう
- ・ 文章作成ソフトの校閲機能を用いて推敲し、データを共有する



社会

国内外のデータを加工して可視化したり、
地図情報に統合したりして、深く分析する

- ・ 各自で収集したデータや地図を重ね合わせ、情報を読み取る
- ・ 分析した情報を、プレゼンソフトで、わかりやすく加工して発表

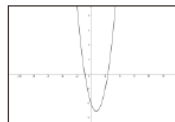


(国土交通省HPより引用)

算数・数学

関数や図形などの変化の様子を可視化して、
繰り返し試行錯誤する

- ・ 画面上に表示した二次関数のグラフについて、式の値を変化させて動かしながら、二次関数の特徴を考察する
- ・ 正多角形の基本的な性質をもとに、プログラミングを通して正多角形の作図を行う



理科

観察、実験を行い、
動画等を使ってより深く分析・考察する

- ・ 観察、実験を動画等で記録することで、現象を科学的に分析し、考察を深める
- ・ 観察、実験のレポートやプレゼンテーション資料などを、写真やグラフを挿入するなどして、一人一人が主体的に作成する



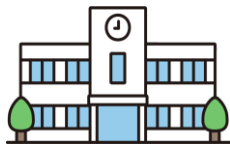
VR 体験授業の様子



タブレット端末を活用した授業風景

2. 部活動地域移行の推進（予算事業名称：部活動地域指導事業）

これまでの部活動の形



自分の通う学校が活動主体



学校の先生が顧問として指導



学校にある部活から選んで参加

学校単位で行っている今の部活動には、こんな課題があります

【課題1：少子化】

- 急速にこどもの数が減っています
- これにより部活動の種類が減少しています
- やりたい種目を諦めるケースが増えています

水泳をやってみたかったけど、学校に部活がないから他の部活で我慢するか、...



【課題2：教員の多忙化】

- 少子化に伴い、学校の先生の数も減っています
- 一方で先生に任される仕事の量は増えています
- 結果的に1人の先生にかかる負担が増大しています



【課題3：指導の専門性】

- 先生の中には、競技経験のない種目の顧問を任されることがあります
- 先生方も一生懸命教えてくれますが、競技経験のある人にはどうしてもかないません



生徒の要望には応えたいけど、やったことのない競技だし、限界があるよ、...

もっと上達したいから、専門的な人に教えてもらいたい！



こうした課題を解決するため、R8年8月から土日の活動を変える以下の取組を進めます

- 学校ごとの部活から、地域で活動するクラブに転換していきます
- 指導者には、競技経験と教えたいという意欲を持つ人材を確保します

部活動地域移行後（R8.8月以降）に生じる主な変更点

① チームのメンバー構成

学校ごとではなく、原則近隣の学校との合同チームになります

② 活動場所

自校もしくは近隣の学校施設になります

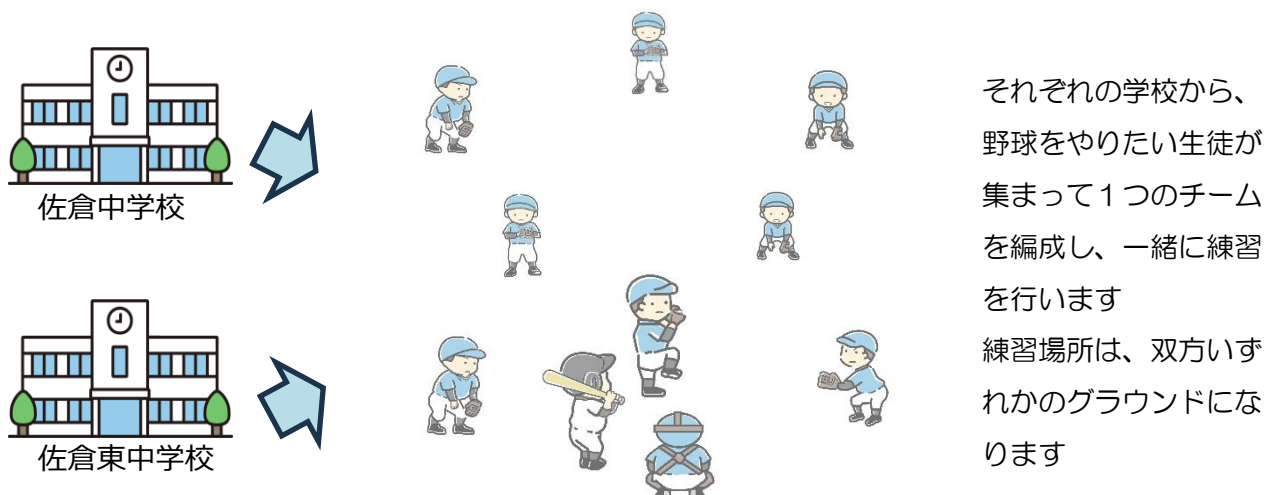
③ 指導者

学校の先生ではなく、競技経験と熱意のある地域人材になります

④ 参加費用の徴収

地域クラブ活動を支えるため、参加者から参加費用を徴収することになります

活動イメージ（佐倉地区野球クラブの例）



指導者

- 競技経験と熱意のある人材を確保し、専門的かつ安全な指導を行います
- 指導者になる方には、部活動指導員3級合格を必須としているほか、ハラスメント防止など必要な研修受講を義務付けます



佐倉市における部活動地域展開の取組を紹介する動画を作成しました

令和7年度に実施した実証事業に参加している生徒の皆さんの練習風景やインタビューを15分ほどの動画で紹介しています。学校の先生以外から指導を受けている様子や、他校の生徒と一緒に練習する様子など、ぜひご覧ください。



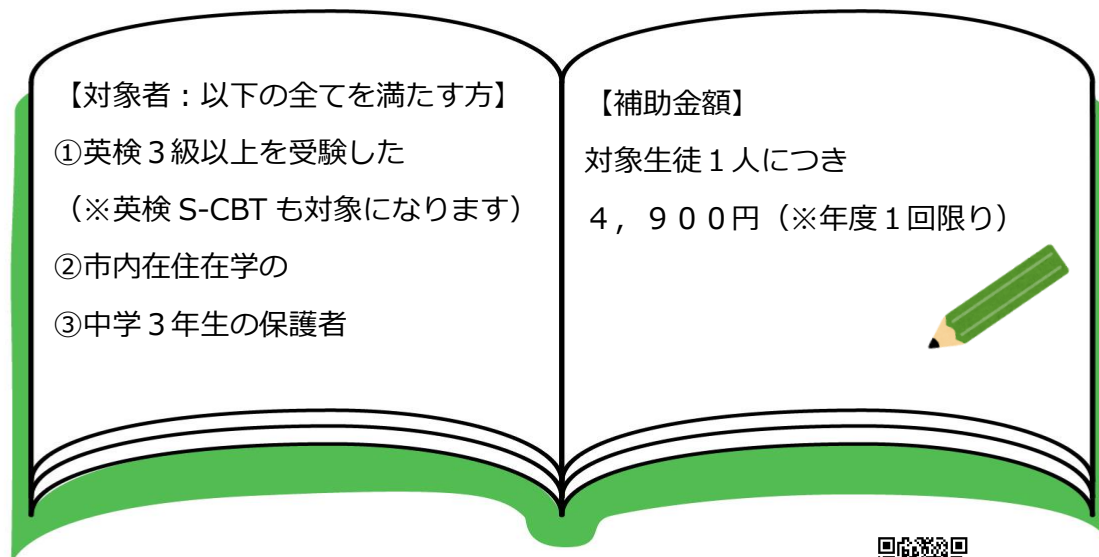
[ps://youtu.be/kXjH84ZgUP8](https://youtu.be/kXjH84ZgUP8)

佐倉市公式チャンネル内の動画にとびます

3. 学校における外国語（英語）活動の推進（予算事業名称：英語・外国語活動推進事業）

- 19名の英語指導助手を雇用し、全小中学校でネイティブな英語授業を実践します
- 英語に慣れ親しむための『楽しい英語教室』を開催します
- 外部検定試験受験の促進を目的として、実用英語技能検定の受験料を補助します

実用英語技能検定（以下「英検」）受験料補助の概要



こちらの二次元バーコード（指導課 HP）から、制度の詳細をご確認ください



4. 小学校水泳指導の推進（予算事業名称：小学校水泳指導委託事業）

- プール施設を持たない、あるいはプール施設の老朽化が著しい学校において、水泳授業を民間事業者に委託します。
- 委託を行うことで、より安全で効果的な指導を子ども達に提供します。

令和8年度実施校（全11小学校）

佐倉小学校、臼井小学校、印南小学校、志津小学校、南志津小学校、和田小学校、弥富小学校、西志津小学校、間野台小学校、王子台小学校、染井野小学校



民間プール施設での授業の様子



インストラクターから水泳授業を教わります

基本方針 2

子どもが「輝く」ための教育環境の整備・充実をめざす 【教育環境】

主な事業

5. 学校施設の環境整備（予算事業名称：小中学校施設改築・改造事業）

- 施設の老朽化対策として、より優先度の高い学校の屋根、外壁改修工事を実施します
- 老朽化した施設設備の更新を行います

令和8年度に実施する主な内容

・佐倉小学校の天井改修工事 ・佐倉中学校体育館空調整備 ・西志津中学校グラウンド改良

6. 特別支援教育の推進（予算事業名称：特別支援教育推進事業）

- 特別な支援を必要とする児童生徒が安心・安全に学校生活を送れるよう、特別支援教育支援員を配置し、学習・生活面での支援を行います
- 医療的ケアを必要とする児童生徒が安心・安全に学校生活を送れるよう、学校看護師を配置し、医療的ケアを実施するとともに、学びの機会を確実に保障します。

7. 教育相談の充実（予算事業名称：児童生徒教育相談事業）

- 教育センターにおいて、こどもの発達相談・就学相談等の教育相談を受け付けるとともに、ご希望に応じて発達検査を実施します
- 不登校児童生徒のための居場所として、「ルームさくら」を開設して、通級する児童生徒への生活・学習の支援を行います
- 「ルームさくら」に通級する児童生徒への生活・学習支援や、保護者からの相談業務を担うため、学校教育相談員を配置します

8. 多様な学びの相談事業（予算事業名称：多様な学びの教育相談事業）

- 小中学校に「校内教育支援センター」を設置し、何らかの理由により教室に入ることが難しい児童生徒の学習支援や教育相談を行います

各支援員の役割と今年度配置予定人数

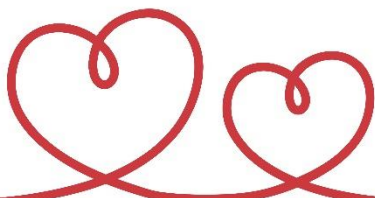
名称	目的、役割など	人数 (人)
特別支援教育支援員	小・中学校において障害のある児童生徒に対し、食事、排泄、教室の移動補助等、学校における日常生活動作の介助及び学習活動上のサポートを行う。	74
看護師	医療的ケアを必要とする児童生徒が在籍する学校において、学校看護師が当該児童生徒に対して医療的ケアを実施することにより、当該児童生徒の教育の充実を図るとともに、安心して学校生活を送れるよう支援する。	3
学校支援コーディネーター	言語通級指導教室における指導及び支援を行う。発達に課題のある児童生徒の実態把握や在籍学級における合理的配慮に基づく児童生徒への支援を行う。	3
学校教育相談員	発達相談・就学相談等の教育相談及び発達検査を行う。ルームさくらの教室運営や管理を行う。ルームさくらに通級する児童生徒への学習支援を行う。ルームさくらに通級する児童生徒及び保護者に対しての相談業務を行う。	13
多様な学びの相談員	市内小中学校に開設した校内教育支援センターにおいて、児童生徒の居場所の提供や基礎学力の補充、相談・指導を行うことにより、社会的自立を支援する。	15
日本語適応指導員	日本語指導が必要な児童生徒の学校生活への適応と、日本語の習得や教科指導等を実施。	29

佐倉市では、特別支援や医療的ケアを必要とするこどもや、何らかの理由で学校に通いにくい、教室に入りにくいなど、こどもの状況に応じた対応、相談ができるよう、校内・校外に様々な人材を確保しています。

また、佐倉市教育センターでは、こどもの教育に関する相談や、就学相談・発達相談などを随時受け付けています。

ひとりで悩まずに、まずは教育センターまでご相談ください。

☎ 043-486-2400 または 090-1508-7228



基本方針3

市民や地域の「輝く」力の向上をめざす 【生涯学習】

主な事業

9. 市民カレッジ（予算事業名称：市民カレッジ活動事業）

- 少子高齢社会の中で、共に学び行動する仲間づくりと、生涯を通じた学習活動を支援するため、4年生の市民カレッジを開講します
- 市民カレッジでの学習を通じて、地域で活動する人材の育成を図ります

1・2年生は一般教養を、3・4年生は4つの専門コースから1つを選んで学びます。文化祭などの行事もあり、仲間と楽しく学べるのが大きな魅力です。



佐倉市民カレッジのPR動画を現役のカレッジ生が制作しました！ぜひご覧ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=jbxHFRIIbwE>

10. 放課後こども教室の実施（予算事業名称：地域連携事業）

- 放課後における児童の安全で安心な居場所を確保するとともに、子どもたちが健やかに成長できる環境を整えることを目的として、放課後こども教室を開設します
- 開設校に在籍している児童が利用できます



活動の様子



教室で児童が制作したスタンドグラス

3 令和8年度当初予算 歳出予算の概要

計 54億8865万2 千円 (教育委員会所管分)

(単位：千円)

【 2款 総務費 】 ※市史編さんに要する経費

区 分		予算額	備 考
1項	総務管理費	6,711	市史資料整理保存事業（594万6千円）等
2款：計		6,711	

【 9款 教育費 】

区 分		予算額	備 考
1項	教育総務費	1,232,808	児童生徒教育相談事業（2,778万6千円）、 英語・外国語活動推進事業（1億2,763万4千円）、 特別支援教育推進事業（2億1,486万2千円）、 部活動地域指導事業（1億387万1千円）、 多様な学びの教育相談事業（1,891万8千円）等
2項	小学校費	900,591	小学校水泳指導委託事業（3,587万3千円）、 小学校情報機器整備事業（2億4,593万9千円）、 小学校施設改築・改造事業（1億1,505万1千円）等
3項	中学校費	644,963	中学校情報機器整備事業（1億3,760万3千円）、 中学校施設改築・改造事業（1億7,323万1千円）等
4項	幼稚園費	709	旧幼稚園施設管理事業（709千円）
5項	社会教育費	969,063	地域連携事業（2,024万5千円）、 公民館管理運営事業（7,475万7千円）、 市民カレッジ活動事業（849万5千円）、 図書館管理運営事業（5,080万1千円）等
6項	保健体育費	1,733,807	学校給食管理運営事業（9億4,487万1千円）、 小学校給食費無償化事業（3億7,675万円）等
9款：計		5,481,941	

佐倉市教育の日 11月16日

佐倉市が多くの人材を育てる「まち」として着実な歩みが続けられることは、市民一人ひとりの願いです。その実現に向かい、佐倉市の教育のあり方を共に考え、共に活動することを目的として、11月16日を佐倉市教育の日と決めました。期日は、佐倉藩主堀田正睦公が、天保4年（1833年）11月16日に藩政改革を宣言したことに由来します。

佐倉市教育委員会の組織

	名称	室・班名	電話番号
事務局	教育総務課	教育施策推進室	043-484-6183
		教育総務班	043-484-6182
		企画財務班	043-484-6183
		施設班	043-484-6184
	学務課	学事班	043-484-6186
		学校管理班	043-484-6219
	指導課	指導班	043-484-6185
		保健給食班	043-484-6193
	社会教育課	振興班	043-484-6188
		企画人権教育班	043-484-6189

	名称	電話番号	名称	電話番号
施設	教育センター	043-486-2400	中央公民館	043-485-1801
	佐倉図書館	043-485-0106	和田公民館	043-498-0417
	志津図書館	043-488-0906	弥富公民館	043-498-0860
	佐倉南図書館	043-483-3000	根郷公民館	043-486-3147
	市立小学校 23校		志津公民館	043-487-5064
	市立中学校 11校		臼井公民館	043-461-6221

	名称	内容	電話番号	
教育相談	教育センター	学校教育	佐倉東小学校内	043-486-2400 090-1508-7228
	教育電話相談室	教育全般	ルームさくら 佐倉教室	043-484-6611

令和8年度 佐倉市教育施策

令和8年4月 佐倉市教育委員会 発行